



きっずる一むだより

第 57 号
令和 7 年 9 月 10 日発行
社会福祉法人ゆうゆう
きっずる一む県庁別館



厳しい暑さはまだ続いていますが、セミの声が遠ざかりスズムシのメロディーがどこからかきこえてくる季節になりました。きっずる一むでは気候がいい日に、散歩や公園で遊び季節が少しずつ変化する様子をこども達と発見して楽しんでいこうと思います。



こどもの衣服



朝夕の寒暖差が大きく、日中は暑く汗をかいてしまったり、半袖で過ごしていたら夕方から天気が急に変わり寒くなったり、一日の中で気温や天気の変化が激しく体温や衣服の調整が大変な 9 月です。そのため、体調を崩しやすいです。こどもは気温や天候に応じて衣服を自分で調整することが難しいので、配慮が必要です。着脱しやすい上着や、汗をかいたときのために着替えをかばんに入れておくことで安心です。きっずる一むでも、保育室の部屋の温度調節や汗をかいたら着替えをするなど、こども達が快適に過ごせるように関わっています。

防災の日



9 月 1 日は「防災の日」。
1923 年 9 月 1 日に起きた関東大震災を教訓に、地震や洪水、暴風雨などの自然災害に備える事の大切さを考える日として制定されました。きっずる一むでも毎月避難訓練を行っています。毎日同じこども達ではないので、避難訓練の際は戸惑う姿もありますが、保育者の言葉をよく聞き取り組む姿もあります。また、避難ルート図や安全マップの作成も行い安全対策にも取り組んでいます。いつ起こるか分からないからこそ事前に備えをしておくことは大切です。



こどもの様子



きっずる一むでは、保育室から出て散歩や公園で遊んでいます。散歩では、小さなお友だちはベビーカーや散歩車乗り、大きいお友だちは歩いて年齢に応じて歩きながら、散歩を楽しんでいます。色々な所に行くので、消防車や救急車・電車を見ることができこども達も喜びです。公園では様々な遊具に興味を持って遊びを楽しんでいます。また、甲府の自然も発見する事を楽しんでいます。夏にはカマキリの観察をした日もありました。これからはトンボをたくさん見る日が多くなるので、今後も季節の変化にも触れながら、散歩を楽しんでいきます。



NHK にも遊びにいくよ!

